

中小企業景況情報

平成27年 1月～ 3月期実績
平成27年 4月～ 6月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

平成27年1月～3月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 平成27年3月1日
3. 調査対象期間 平成27年1～3月期実績および平成27年4～6月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前回調査（12月）比5.4ポイント悪化し△29.0となった。来期は5.9ポイント好転の△23.1を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前回調査比6.7ポイント悪化し△24.2となった。来期は0.6ポイント好転の△23.6を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前回調査比0.8ポイント悪化し△28.9となった。来期は0.6ポイント悪化の△29.5を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前回調査比2.5ポイント悪化し△13.4となった。来期は3.8ポイント悪化の△17.2を予想している。

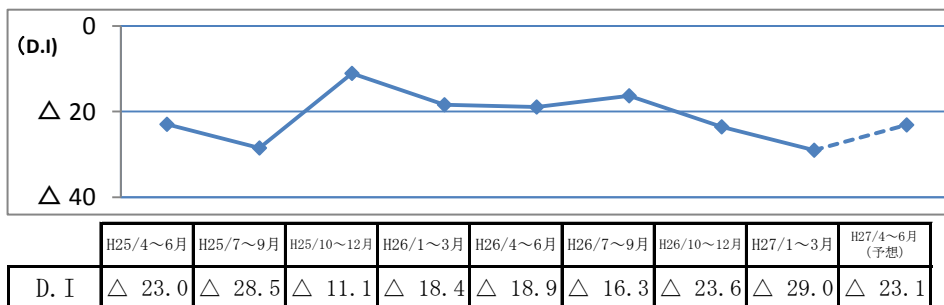
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業は悪化した〕

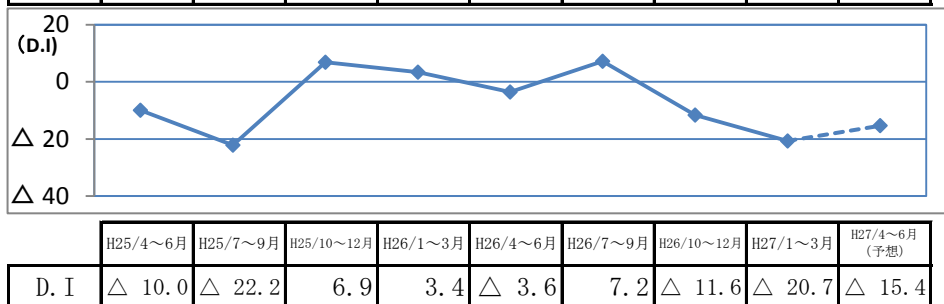
今期は、建設業0.0（対前期比+15.0ポイント）と好転したが、製造業△20.7（同-9.1ポイント）、小売業△51.2（同-16.2ポイント）、サービス業△28.4（同-4.2ポイント）は悪化した。

来期は、製造業△15.4（対当期比+5.3ポイント）、小売業△41.0（同+10.2ポイント）、サービス業△19.0（同+9.4ポイント）と好転を、建設業△10.0（同-10.0ポイント）は悪化を予想している。

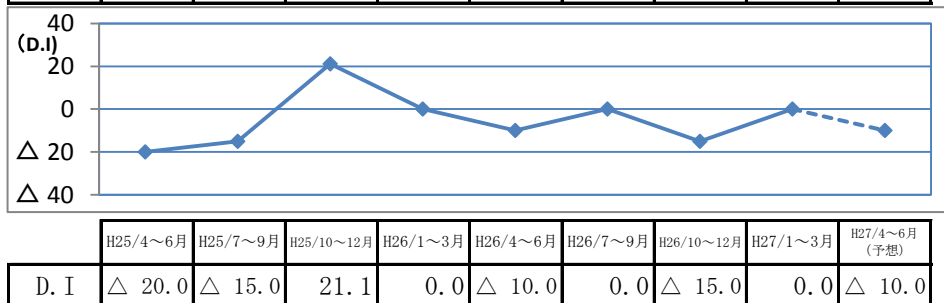
全産業



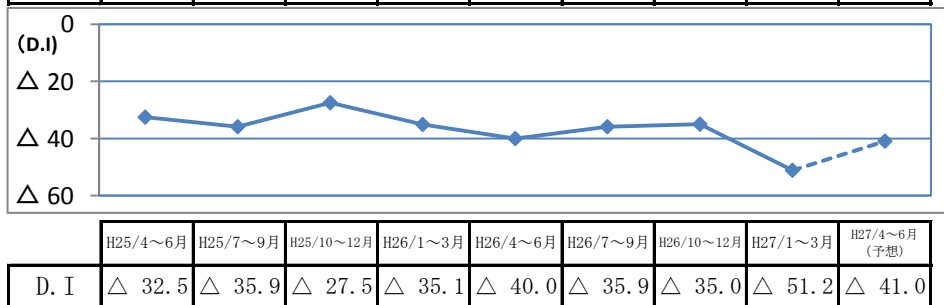
製造業



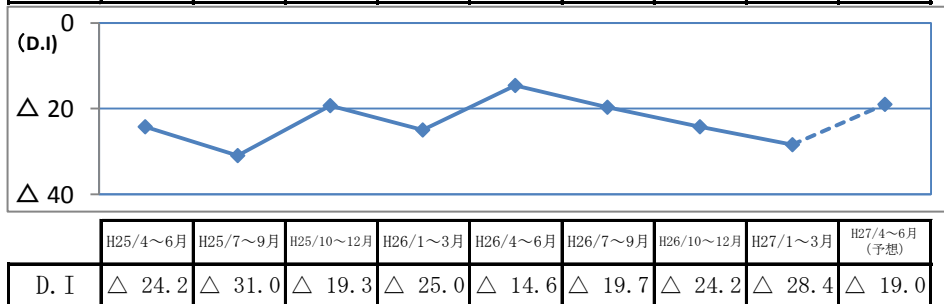
建設業



小売業



サービス業



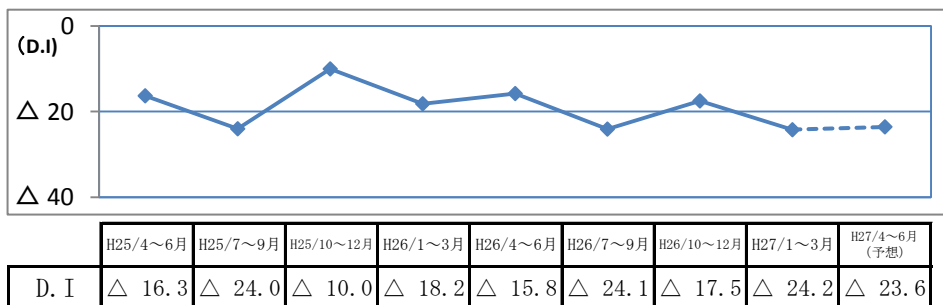
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業は悪化した〕

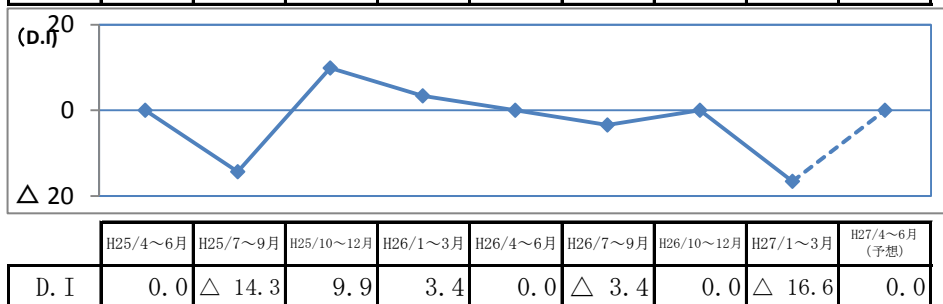
今期は、建設業10.0（対前期比+5.0ポイント）と好転したが、製造業△16.6（同-16.6ポイント）、小売業△50.0（同-15.0ポイント）、サービス業△22.1（同-0.4ポイント）は悪化した。

来期は、製造業0.0（対当期比+16.6ポイント）、小売業△37.5（同+12.5ポイント）と好転を、建設業△15.0（同-25.0ポイント）、サービス業△28.4（同-6.3ポイント）は悪化を予想している。

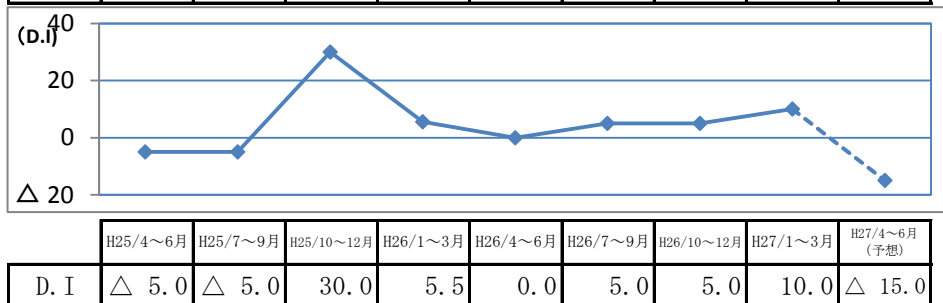
全産業



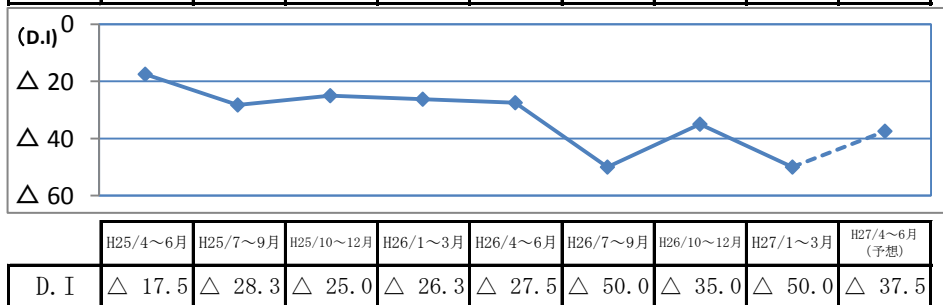
製造業



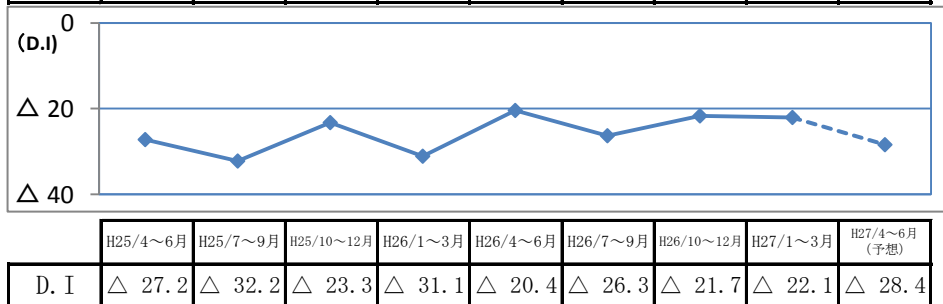
建設業



小売業



サービス業



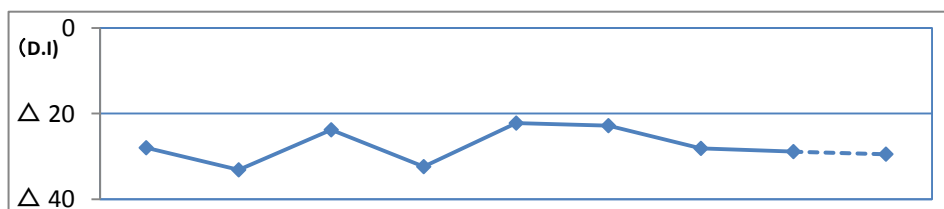
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業は悪化した〕

今期は、建設業5.0（対前期比+25.0ポイント）と好転したが、製造業△26.7（同-8.9ポイント）、小売業△47.5（同-7.5ポイント）、サービス業△28.8（同-1.2ポイント）は悪化した。

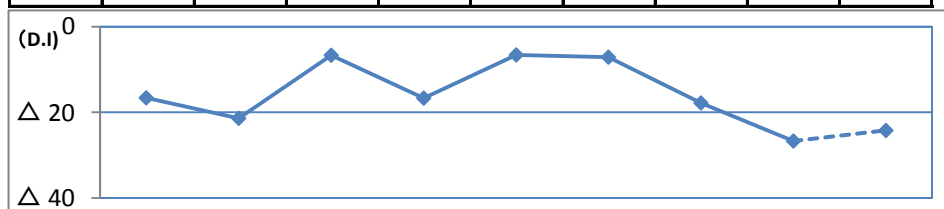
来期は、製造業△24.2（対当期比+2.5ポイント）、小売業△40.0（同+7.5ポイント）と好転を、建設業△15.0（同-20.0ポイント）、サービス業△29.8（同-1.0ポイント）は悪化を予想している。

全産業



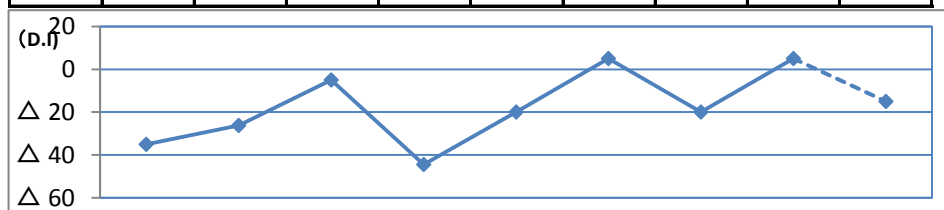
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D. I	△ 28.0	△ 33.1	△ 23.8	△ 32.4	△ 22.2	△ 22.8	△ 28.1	△ 28.9	△ 29.5

製造業



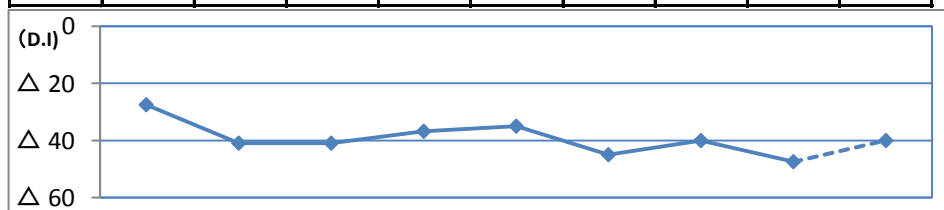
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D. I	△ 16.6	△ 21.4	△ 6.7	△ 16.7	△ 6.6	△ 7.1	△ 17.8	△ 26.7	△ 24.2

建設業



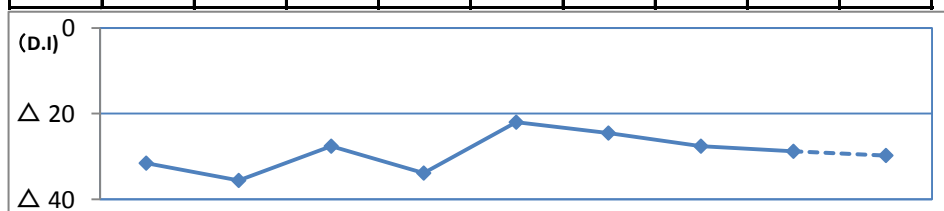
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D. I	△ 35.0	△ 26.3	△ 5.0	△ 44.4	△ 20.0	5.0	△ 20.0	5.0	△ 15.0

小売業



	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D. I	△ 27.5	△ 41.0	△ 41.0	△ 36.8	△ 35.0	△ 45.0	△ 40.0	△ 47.5	△ 40.0

サービス業



	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D. I	△ 31.6	△ 35.6	△ 27.6	△ 33.9	△ 22.0	△ 24.5	△ 27.6	△ 28.8	△ 29.8

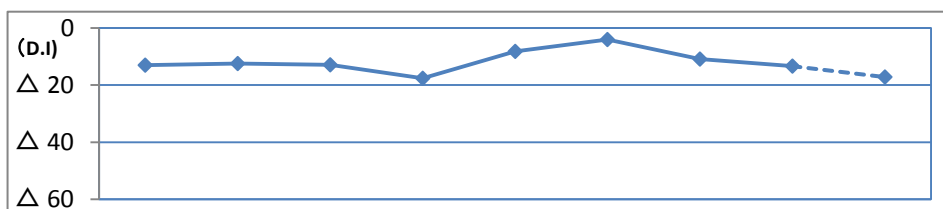
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

[前期比、建設業は好転、サービス業は横這い、製造業・小売業は悪化した]

今期は、建設業10.0（対前期比+10.0ポイント）と好転し、サービス業△15.2（同0.0ポイント）と横這いであったが、製造業△16.7（同-16.7ポイント）、小売業△20.0（同-2.1ポイント）は悪化した。

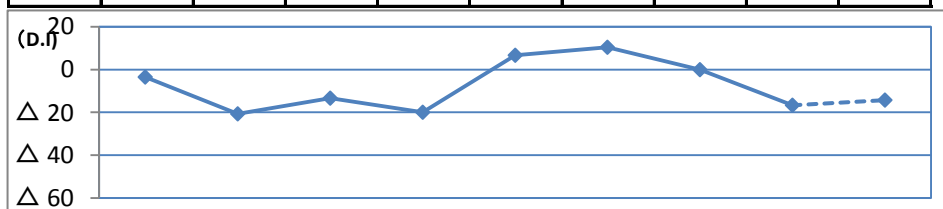
来期は、製造業△14.3（対当期比+2.4ポイント）と好転を、建設業0.0（同-10.0ポイント）、小売業△25.0（同-5.0ポイント）、サービス業△18.9（同-3.7ポイント）は悪化を予想している。

全産業



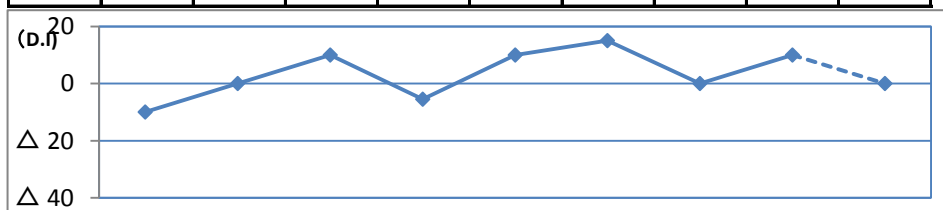
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D, I	△ 13.0	△ 12.5	△ 12.9	△ 17.6	△ 8.2	△ 4.1	△ 10.9	△ 13.4	△ 17.2

製造業



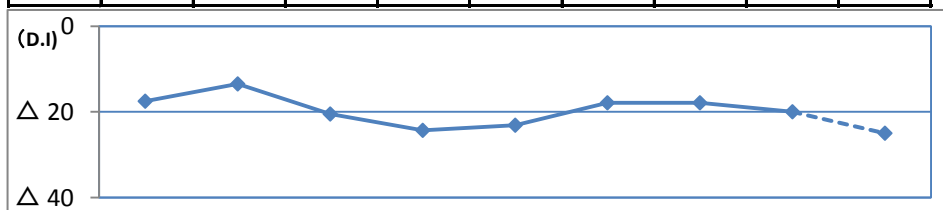
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D, I	△ 3.5	△ 20.7	△ 13.3	△ 20.0	6.6	10.4	0.0	△ 16.7	△ 14.3

建設業



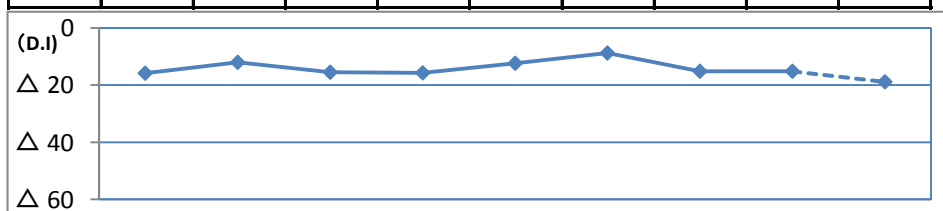
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D, I	△ 10.0	0.0	10.0	△ 5.5	10.0	15.0	0.0	10.0	0.0

小売業



	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D, I	△ 17.5	△ 13.5	△ 20.5	△ 24.3	△ 23.1	△ 17.9	△ 17.9	△ 20.0	△ 25.0

サービス業



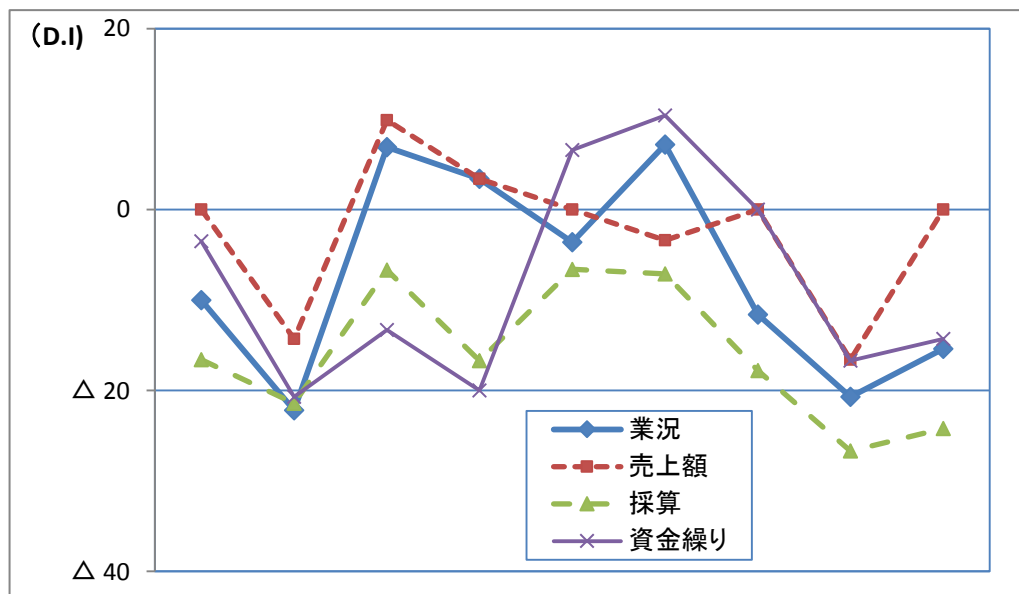
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
D, I	△ 15.8	△ 12.0	△ 15.5	△ 15.7	△ 12.3	△ 8.8	△ 15.2	△ 15.2	△ 18.9

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△20.7（前回調査比-9.1ポイント）、売上額D. Iは△16.6（同-16.6ポイント）、採算D. Iは△26.7（同-8.9ポイント）、資金繰りD. Iは△16.7（同-16.7ポイント）であった。来期は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で好転を予想している。

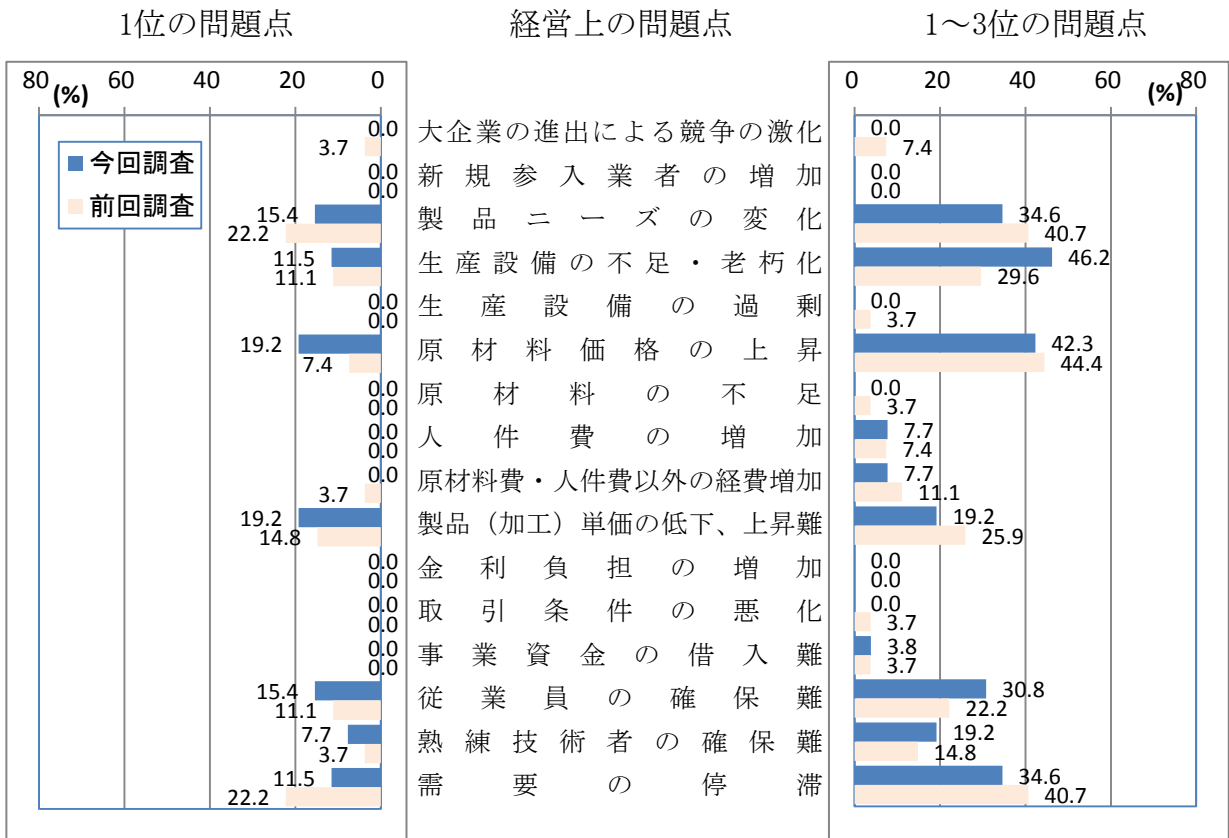
全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で下回った。



		H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
業況	好転	16.7	11.1	20.7	26.7	25.0	28.6	19.2	13.8	19.2
	不変	56.6	55.6	65.5	50.0	46.4	50.0	50.0	51.7	46.2
	悪化	26.7	33.3	13.8	23.3	28.6	21.4	30.8	34.5	34.6
	D. I	△ 10.0	△ 22.2	6.9	3.4	△ 3.6	7.2	△ 11.6	△ 20.7	△ 15.4
	D. I(全国)	△ 22.6	△ 20.4	△ 12.1	△ 7.2	△ 10.6	△ 13.5	△ 17.1	△ 17.1	△ 12.2
売上額	好転	35.7	21.4	36.6	31.0	25.0	34.5	27.6	26.7	28.6
	不変	28.6	42.9	36.7	41.4	50.0	27.6	44.8	30.0	42.8
	悪化	35.7	35.7	26.7	27.6	25.0	37.9	27.6	43.3	28.6
	D. I	0.0	△ 14.3	9.9	3.4	0.0	△ 3.4	0.0	△ 16.6	0.0
	D. I(全国)	△ 21.3	△ 16.3	△ 8.3	△ 0.3	△ 3.6	△ 7.4	△ 9.6	△ 14.0	△ 9.6
採算	好転	16.7	10.7	20.0	13.3	16.7	25.0	17.9	10.0	10.3
	不変	50.0	57.2	53.3	56.7	60.0	42.9	46.4	53.3	55.2
	悪化	33.3	32.1	26.7	30.0	23.3	32.1	35.7	36.7	34.5
	D. I	△ 16.6	△ 21.4	△ 6.7	△ 16.7	△ 6.6	△ 7.1	△ 17.8	△ 26.7	△ 24.2
	D. I(全国)	△ 29.0	△ 25.0	△ 20.0	△ 16.6	△ 17.4	△ 19.6	△ 21.1	△ 24.9	△ 19.2
資金繰り	好転	17.2	3.4	6.7	3.3	23.3	20.7	13.8	0.0	7.1
	不変	62.1	72.5	73.3	73.4	60.0	69.0	72.4	83.3	71.5
	悪化	20.7	24.1	20.0	23.3	16.7	10.3	13.8	16.7	21.4
	D. I	△ 3.5	△ 20.7	△ 13.3	△ 20.0	6.6	10.4	0.0	△ 16.7	△ 14.3
	D. I(全国)	△ 19.9	△ 17.2	△ 14.0	△ 13.0	△ 11.6	△ 13.3	△ 13.0	△ 14.7	△ 12.7

2. 経営上の問題点

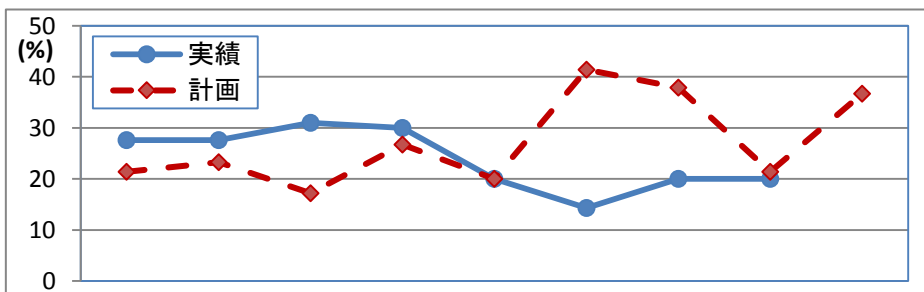
1位の問題点の上位は、①「原材料価格の上昇」・「製品（加工）単価の低下、上昇難」（19.2%）、②「製品ニーズの変化」・「従業員の確保難」（15.4%）であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「生産設備の不足・老朽化」（46.2%）、②「原材料価格の上昇」（42.3%）、③「製品ニーズの変化」・「需要の停滞」（34.6%）の順となった。「原材料価格の上昇」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期と横這いの20.0%となった。投資内容は生産設備や工場建物、付帯施設などとなっている。

来期計画は15.3ポイント増加し36.7%となっている。投資内容は生産設備や工場建物、車両・運搬具、付帯施設などとなっている。



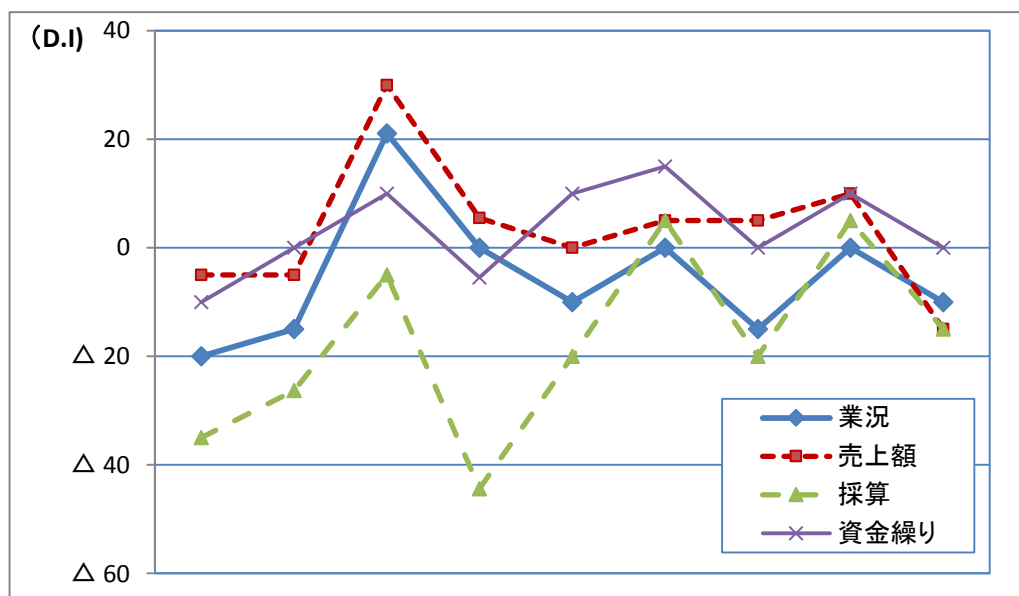
	H25/4～6月	H25/7～9月	H25/10～12月	H26/1～3月	H26/4～6月	H26/7～9月	H26/10～12月	H27/1～3月	H27/4～6月 (予想)
実績	27.6	27.6	31.0	30.0	20.0	14.3	20.0	20.0	
計画	21.4	23.3	17.2	26.7	20.0	41.4	37.9	21.4	36.7

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは0.0（前回調査比+15.0ポイント）、売上額D. Iは10.0（同+5.0ポイント）、採算D. Iは5.0（同+25.0ポイント）、資金繰りD. Iは10.0（同+10.0ポイント）であった。来期は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。

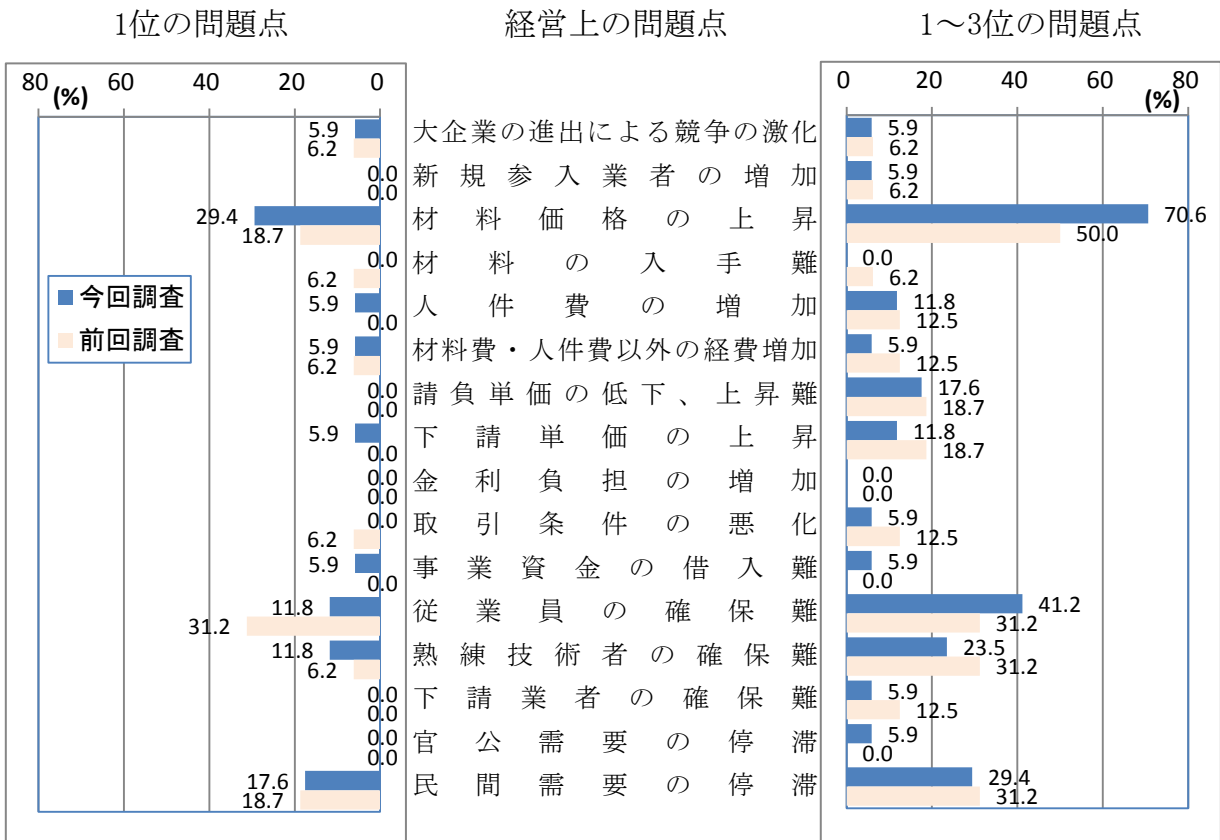


		H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
業況	好転	15.0	20.0	31.6	27.8	15.0	5.6	5.0	10.0	10.0
	不変	50.0	45.0	57.9	44.4	60.0	88.8	75.0	80.0	70.0
	悪化	35.0	35.0	10.5	27.8	25.0	5.6	20.0	10.0	20.0
	D. I	△ 20.0	△ 15.0	21.1	0.0	△ 10.0	0.0	△ 15.0	0.0	△ 10.0
	D. I(全国)	△ 5.4	△ 6.3	1.8	6.1	△ 1.5	△ 9.2	△ 12.1	△ 15.6	△ 15.5
売上額	好転	15.0	30.0	40.0	33.3	31.6	25.0	30.0	25.0	15.0
	不変	65.0	35.0	50.0	38.9	36.8	55.0	45.0	60.0	55.0
	悪化	20.0	35.0	10.0	27.8	31.6	20.0	25.0	15.0	30.0
	D. I	△ 5.0	△ 5.0	30.0	5.5	0.0	5.0	5.0	10.0	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 3.5	△ 2.9	6.8	15.2	0.4	△ 6.6	△ 9.8	△ 17.1	△ 19.0
採算	好転	15.0	15.8	15.0	0.0	15.0	25.0	15.0	20.0	10.0
	不変	35.0	42.1	65.0	55.6	50.0	55.0	50.0	65.0	65.0
	悪化	50.0	42.1	20.0	44.4	35.0	20.0	35.0	15.0	25.0
	D. I	△ 35.0	△ 26.3	△ 5.0	△ 44.4	△ 20.0	5.0	△ 20.0	5.0	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 18.3	△ 18.4	△ 12.5	△ 9.0	△ 13.1	△ 19.9	△ 20.9	△ 20.9	△ 21.7
資金繰り	好転	5.0	15.0	15.0	5.6	20.0	25.0	10.0	20.0	15.0
	不変	80.0	70.0	80.0	83.3	70.0	65.0	80.0	70.0	70.0
	悪化	15.0	15.0	5.0	11.1	10.0	10.0	10.0	10.0	15.0
	D. I	△ 10.0	0.0	10.0	△ 5.5	10.0	15.0	0.0	10.0	0.0
	D. I(全国)	△ 7.8	△ 8.5	△ 5.0	△ 2.7	△ 1.6	△ 6.5	△ 8.1	△ 10.8	△ 13.0

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「材料価格の上昇」(29.4%)、②「民間需要の停滞」(17.6%)、③「従業員の確保難」・「熟練技術者の確保難」(11.8%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「材料価格の上昇」(70.6%)、②「従業員の確保難」(41.2%)、③「民間需要の停滞」(29.4%)の順となった。

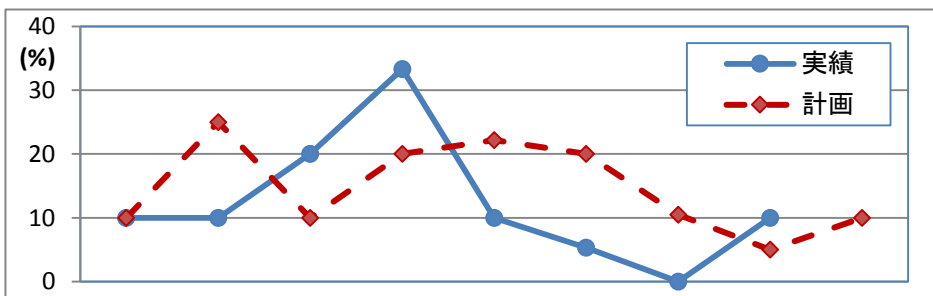
「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比10.0ポイント増加し10.0%となった。投資内容は車両・運搬具や建設機械となっている。

来期計画は5.0ポイント増加し10.0%となっている。投資内容は車両・運搬具や建設機械、OA機器などとなっている。



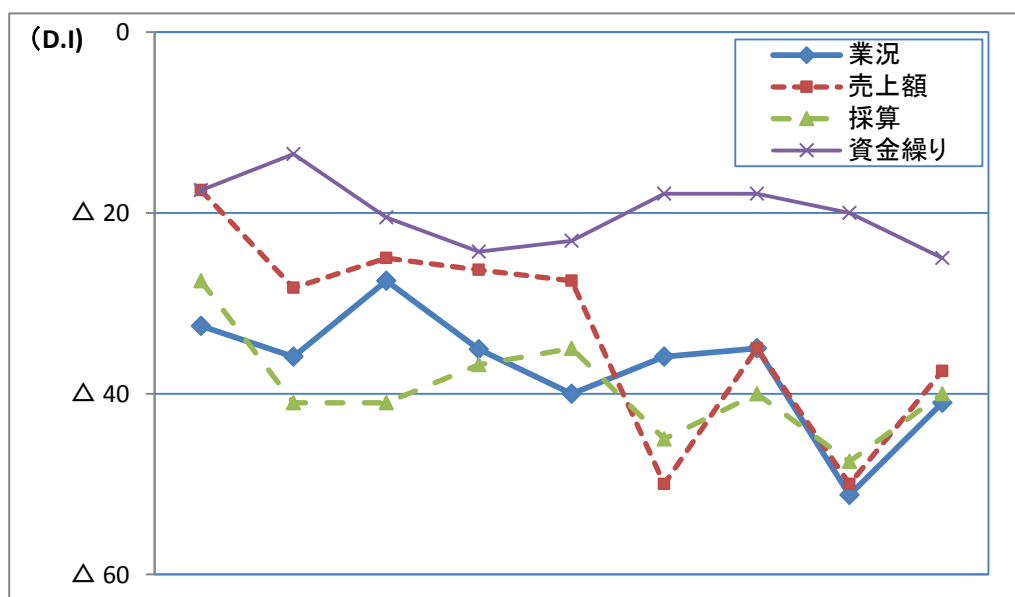
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
実績	10.0	10.0	20.0	33.3	10.0	5.3	0.0	10.0	
計画	10.0	25.0	10.0	20.0	22.2	20.0	10.5	5.0	10.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△51.2（前回調査比-16.2ポイント）、売上額D. Iは△50.0（同-15.0ポイント）、採算D. Iは△47.5（同-7.5ポイント）、資金繰りD. Iは△20.0（同-2.1ポイント）であった。来期は業況・売上額・採算D. Iは好転を、資金繰りD. Iは悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は資金繰りD. Iで上回り、業況・売上額・採算D. Iで下回った。

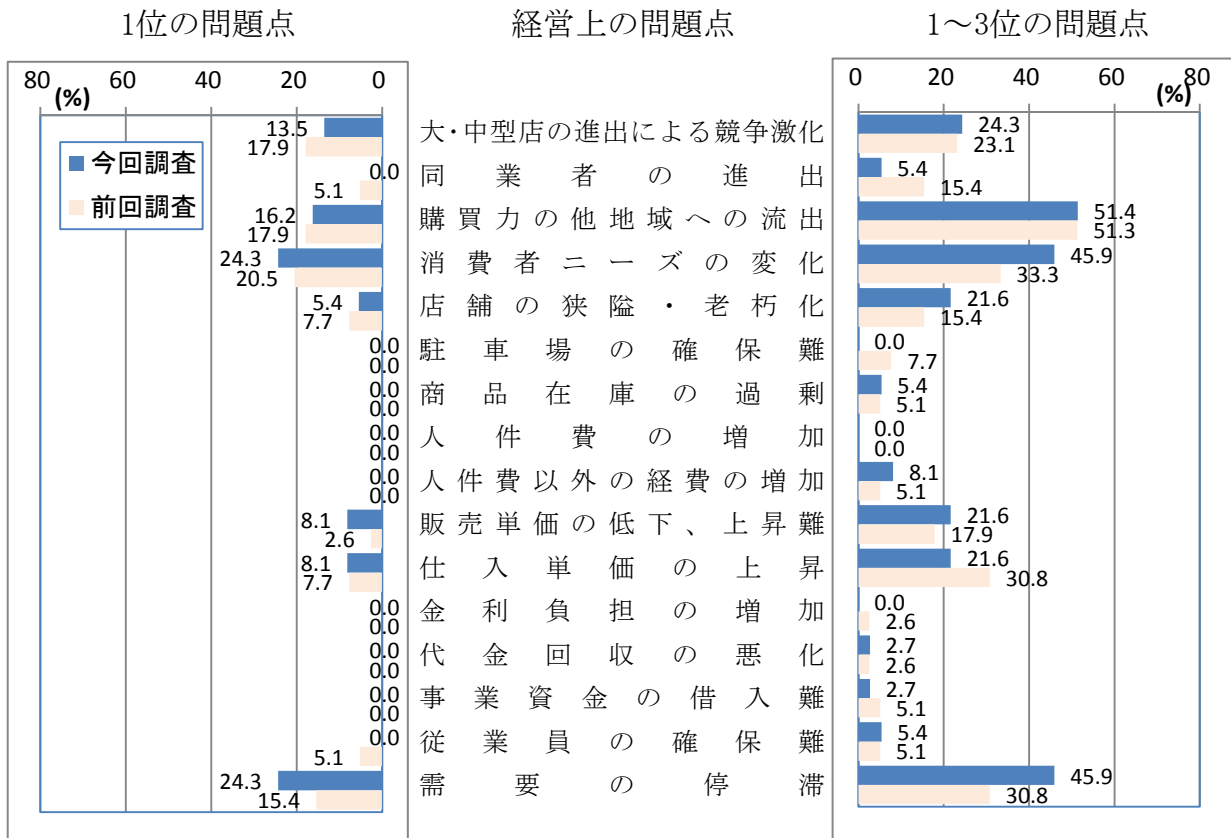


		H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
業況	好転	5.0	2.6	7.5	2.7	7.5	7.7	7.5	2.6	7.7
	不変	57.5	58.9	57.5	59.5	45.0	48.7	50.0	43.6	43.6
	悪化	37.5	38.5	35.0	37.8	47.5	43.6	42.5	53.8	48.7
	D. I	△ 32.5	△ 35.9	△ 27.5	△ 35.1	△ 40.0	△ 35.9	△ 35.0	△ 51.2	△ 41.0
	D. I(全国)	△ 34.7	△ 38.0	△ 36.7	△ 34.6	△ 38.7	△ 39.9	△ 42.8	△ 43.4	△ 36.1
売上額	好転	20.0	17.9	15.0	13.2	17.5	17.5	12.5	12.5	17.5
	不変	42.5	35.9	45.0	47.3	37.5	15.0	40.0	25.0	27.5
	悪化	37.5	46.2	40.0	39.5	45.0	67.5	47.5	62.5	55.0
	D. I	△ 17.5	△ 28.3	△ 25.0	△ 26.3	△ 27.5	△ 50.0	△ 35.0	△ 50.0	△ 37.5
	D. I(全国)	△ 33.7	△ 35.5	△ 35.3	△ 31.3	△ 37.1	△ 39.9	△ 40.7	△ 42.8	△ 38.8
採算	好転	12.5	2.6	0.0	5.3	10.0	5.0	2.5	5.0	7.5
	不変	47.5	53.8	59.0	52.6	45.0	45.0	55.0	42.5	45.0
	悪化	40.0	43.6	41.0	42.1	45.0	50.0	42.5	52.5	47.5
	D. I	△ 27.5	△ 41.0	△ 41.0	△ 36.8	△ 35.0	△ 45.0	△ 40.0	△ 47.5	△ 40.0
	D. I(全国)	△ 34.2	△ 39.1	△ 37.6	△ 36.1	△ 40.3	△ 43.3	△ 43.0	△ 42.2	△ 39.2
資金繰り	好転	5.0	2.7	0.0	2.7	7.7	10.3	2.6	7.5	7.5
	不変	72.5	81.1	79.5	70.3	61.5	61.5	76.9	65.0	60.0
	悪化	22.5	16.2	20.5	27.0	30.8	28.2	20.5	27.5	32.5
	D. I	△ 17.5	△ 13.5	△ 20.5	△ 24.3	△ 23.1	△ 17.9	△ 17.9	△ 20.0	△ 25.0
	D. I(全国)	△ 24.1	△ 26.5	△ 26.2	△ 27.2	△ 25.2	△ 25.7	△ 27.0	△ 27.5	△ 27.3

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「消費者ニーズの変化」・「需要の停滞」(24.3%)、②「購買力の他地域への流出」(16.2%)、③「大・中型店の進出による競争激化」(13.5%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「購買力の他地域への流出」(51.4%)、②「消費者ニーズの変化」・「需要の停滞」(45.9%)の順となった。

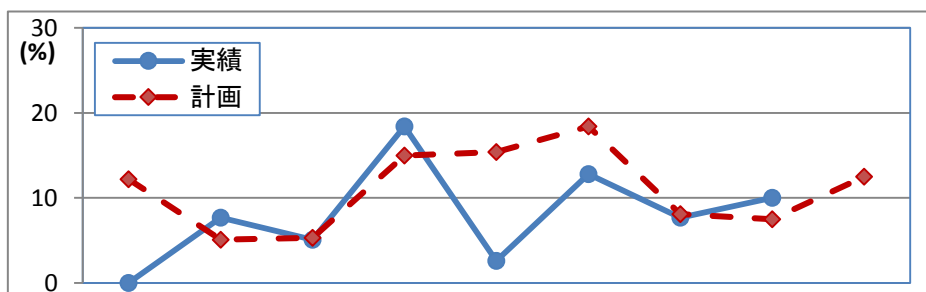
「購買力の他地域への流出」・「消費者ニーズの変化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比2.3ポイント増加し10.0%となった。投資内容は車両・運搬具などとなっている。

来期計画は5.0ポイント増加し12.5%となっている。投資内容はOA機器、店舗、販売設備、車両・運搬具などとなっている。



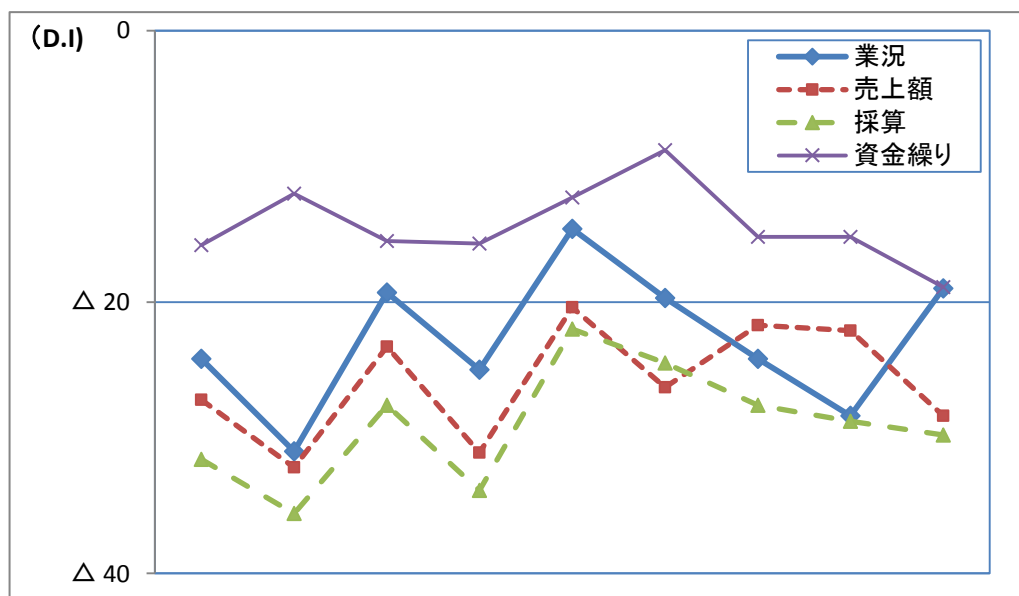
	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月 (予想)
実績	0.0	7.7	5.1	18.4	2.6	12.8	7.7	10.0	
計画	12.2	5.1	5.3	15.0	15.4	18.4	8.1	7.5	12.5

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△28.4（前回調査比-4.2ポイント）、売上額D. Iは△22.1（同-0.4ポイント）、採算D. Iは△28.8（同-1.2ポイント）、資金繰りD. Iは△15.2（同0.0ポイント）であった。来期は業況D. Iは好転を、売上額・採算・資金繰りD. Iは悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は売上額・採算・資金繰りD. Iで上回り、業況D. Iで下回った。

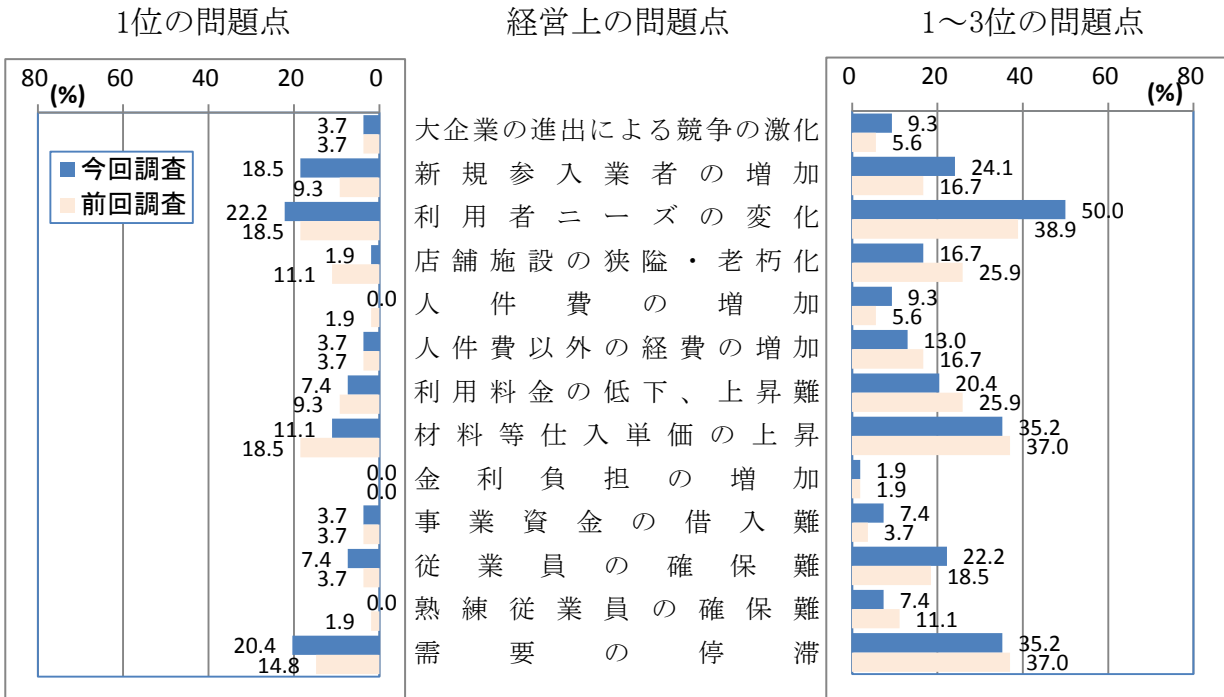


		H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月(予想)
業況	好転	8.6	5.2	3.5	8.9	14.5	10.7	8.6	3.3	10.3
	不変	58.6	58.6	73.7	57.2	56.4	58.9	58.6	65.0	60.4
	悪化	32.8	36.2	22.8	33.9	29.1	30.4	32.8	31.7	29.3
	D. I	△ 24.2	△ 31.0	△ 19.3	△ 25.0	△ 14.6	△ 19.7	△ 24.2	△ 28.4	△ 19.0
	D. I(全国)	△ 22.9	△ 23.6	△ 28.3	△ 28.8	△ 24.7	△ 27.5	△ 29.0	△ 27.3	△ 24.1
売上額	好転	16.9	10.2	16.7	15.5	20.3	26.3	23.3	20.3	13.3
	不変	39.0	47.4	43.3	37.9	39.0	21.1	31.7	37.3	45.0
	悪化	44.1	42.4	40.0	46.6	40.7	52.6	45.0	42.4	41.7
	D. I	△ 27.2	△ 32.2	△ 23.3	△ 31.1	△ 20.4	△ 26.3	△ 21.7	△ 22.1	△ 28.4
	D. I(全国)	△ 22.7	△ 22.9	△ 27.1	△ 28.3	△ 20.2	△ 24.4	△ 26.3	△ 25.2	△ 23.1
採算	好転	6.7	3.4	8.6	3.6	8.5	8.8	6.9	8.5	7.0
	不変	55.0	57.6	55.2	58.9	61.0	57.9	58.6	54.2	56.2
	悪化	38.3	39.0	36.2	37.5	30.5	33.3	34.5	37.3	36.8
	D. I	△ 31.6	△ 35.6	△ 27.6	△ 33.9	△ 22.0	△ 24.5	△ 27.6	△ 28.8	△ 29.8
	D. I(全国)	△ 27.1	△ 28.9	△ 32.4	△ 33.9	△ 29.5	△ 31.9	△ 32.9	△ 32.7	△ 28.9
資金繰り	好転	0.0	5.2	0.0	1.8	7.0	7.0	6.8	6.8	5.2
	不変	84.2	77.6	84.5	80.7	73.7	77.2	71.2	71.2	70.7
	悪化	15.8	17.2	15.5	17.5	19.3	15.8	22.0	22.0	24.1
	D. I	△ 15.8	△ 12.0	△ 15.5	△ 15.7	△ 12.3	△ 8.8	△ 15.2	△ 15.2	△ 18.9
	D. I(全国)	△ 18.1	△ 17.8	△ 20.7	△ 22.5	△ 17.6	△ 17.0	△ 19.8	△ 19.7	△ 19.1

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「利用者ニーズの変化」(22.2%)、②「需要の停滞」(20.4%)、③「新規参入業者の増加」(18.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(50.0%)、②「材料等仕入単価の上昇」・「需要の停滞」(35.2%)、③「新規参入業者の増加」(24.1%)の順となった。

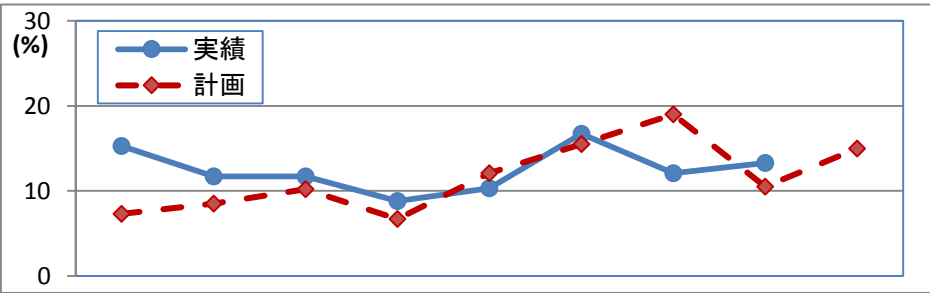
「利用者ニーズの変化」・「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比1.2ポイント増加し13.3%となった。投資内容は車両・運搬具、サービス設備、付帯施設などとなっている。

来期計画は4.5ポイント増加し15.0%となっている。投資内容はサービス設備、建物、車両・運搬具などとなっている。



	H25/4～6月	H25/7～9月	H25/10～12月	H26/1～3月	H26/4～6月	H26/7～9月	H26/10～12月	H27/1～3月	H27/4～6月 (予想)
実績	15.3	11.7	11.7	8.8	10.3	16.7	12.1	13.3	
計画	7.3	8.5	10.2	6.7	12.1	15.5	19.0	10.5	15.0